

POPFile インストール方法 (Windows)

ダウンロードページより、POPFile をダウンロードしてください。

URL : http://prdownloads.sourceforge.net/popfile/popfile-0.22.2-windows.zip?use_mirror=jaist

* 上記ページで「Location」(場所)が「Ishikawa,Japan」(北陸先端科学技術大学院大学)となっているところからダウンロードされるとよいでしょう。

ダウンロード先は「デスクトップ」を指定してください。

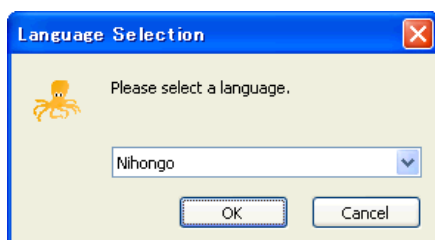
ダウンロードしたファイル (ZIP 形式) をファイル解凍ソフト等で展開します。

* ファイル解凍ソフトには、「+Lhaca」(ラカ) があります。

+Lhaca ホームページ : <http://park8.wakwak.com/~app/Lhaca/>



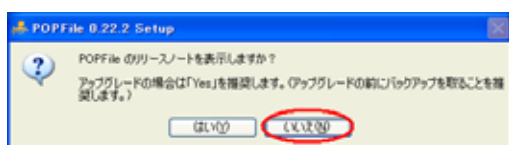
展開したフォルダ内の「setup」アイコンをダブルクリックしてください。



言語の選択

インストールする言語を選択します。

通常は、「Nihongo」(日本語)となっているのでそのまま「OK」をクリックします。



リリースノートの表示

「いいえ (N)」をクリックしてください。



POPFile セットアップウィザード

「次へ (N)>」をクリックしてください。



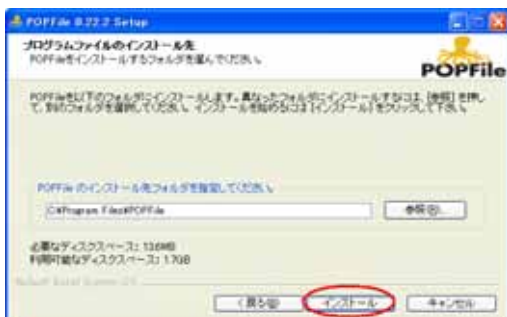
ライセンス契約書

このライセンス契約書に同意します(A)にチェックし、「次へ(N)>」をクリックしてください。



コンポーネントの選択

そのまま何も変更せずに「次へ(N)>」をクリックしてください。



インストール先の選択

そのまま何も変更せずに「次へ(N)>」をクリックしてください。



インストール

緑色の帯が右端まで移動したら、「次へ(N)>」をクリックしてください。



ユーザー設定ウィザードの開始

「次へ(N)>」をクリックしてください。



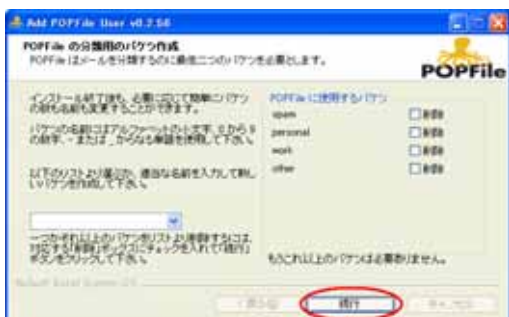
データの保存先

そのまま「次へ(N)>」をクリックしてください。



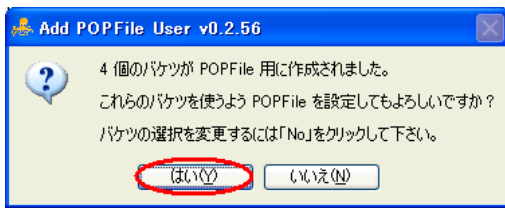
インストールオプション

そのまま「次へ(N)>」をクリックしてください。



パケツの作成

そのまま「次へ(N)>」をクリックしてください。



バケツ設定の確認

「はい(Y)」をクリックしてください。



メールクライアントの設定

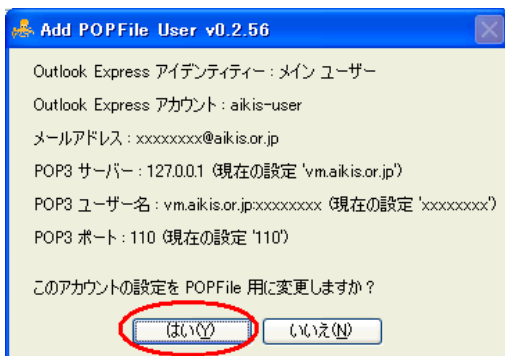
POPFile を使うためには、メールソフトの設定を変更する必要があります。

代表的なメールソフトについては、POPFile が自動で設定を変更してくれます。設定後手動で設定変更することが可能なので、ここではひとまずそのまま「次へ(N)>」をクリックしてください。



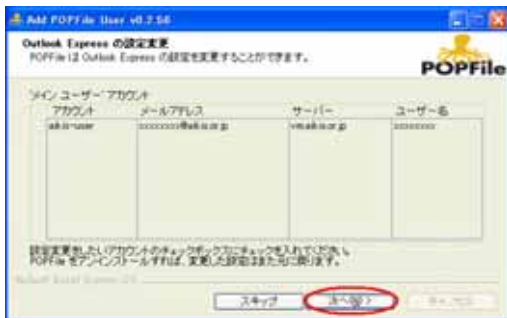
ユーザーアカウントの設定

POPFile 経由で使いたいアカウント設定を選んで、「次へ(N)>」をクリックしてください。



設定確認ダイアログ

そのまま、「次へ(N)>」をクリックしてください。



ユーザーアカウントの設定

「次へ(N)>」をクリックしてください。



POPFile の起動

そのまま「次へ(N)>」をクリックしてください。



セットアップの完了

そのまま「次へ(N)>」をクリックしてください。

以上でインストールは終了です。

インストール完了後、ブラウザが起動し POPFile のユーザーインターフェース画面（設定を行う画面）が表示されます。特に設定変更する必要はありませんので、「閉じる」ボタンで終了していただいてもかまいません。なお、導入直後は、POPFile がメールを誤判定することがよくあります。そのときは、ブラウザでユーザーインターフェース画面（<http://127.0.0.1:8080/>）を開き判定基準を学習させましょう。

POPFile の起動

通常、パソコンを起動すると POPFile も自動的に起動します。タスクトレイにタコのアイコンが表示されていれば起動しています。



POPFile が起動していない状態ではメールの受信ができませんので、ご注意ください。